



関西珠洲会だより

関西珠洲会

発行責任者
会長 宮崎 和夫

能登半島地震・豪雨被災者支援の街頭募金活動を実施

大阪難波での街頭募金活動

日時：令和6年10月12日（土） 13時～16時

場所：大阪高島屋百貨店前 なんば広場

元日に発生した能登半島地震からの復旧・復興に苦しんでいるなか、9月に発生した能登半島豪雨による故郷の二重被災に心を痛め、大阪難波にて街頭募金活動を行いました。

関西珠洲会主催としては初めての街頭募金活動でしたが、会員の家族も含め17名が参加し、関西石川県人会連合会の東会長、並びに石川県大阪事務所の山下所長、鶴野さんにも応援に来て頂き、二重被災に苦しむ状況を訴えました。

通行人の皆さまからは238,452円、またこの募金活動に共感された縁の方々からも7万8千円を頂きまして、**合計316,452円**の募金を集めることができました。心より感謝申し上げます。頂いた皆様の善意を被災された方々届けて参ります。



地震と豪雨で厳しい被災地に現地入りされた関西珠洲会・会員の写真家・頼光和弘さんより提供された写真をパネル化し、厳しい現地の状況を通りの方々に必死に支援を訴えてきました。

元日の地震の記憶が薄れてくる中、豪雨被害のインパクトはまだ多くの方に残っており、募金協力者との間で小さな会話が沢山生まれました。

ボランティアに行っていた若者、大枚の寄付する外国の方、台湾の小さなお子さんからの差し入れなど人の情けをいっぱい感じました。

これからも関西から故郷の支援を続けて参ります！